

## 令和4年度 学校関係者評価

監事報告による評価：2名

在園児保護者10名

(令和5年3月3日)

1. 園が自己評価で設定した目標や計画は適切であったか。  
豊かな人を育てるための教育「感応の心」「生きるちから」を育む指導は、園全体で取り組むことが出来た  
また研修の充実で、保育者それぞれが研鑽に取り組んだ姿勢は、評価できる
2. 評価結果の内容は適切であったか。  
教員一丸となり、様々な取り組みに真摯に向き合い評価結果は適切であった。今後も課題に向けて、分析、考察し継続して教育活動の質の向上を図ることを期待する
3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか。  
応募者人数の減少は、今後の大きな課題となるが、園児数の確保は重要ではるが、「教育の質」「保護者の質」「教育者の質」など、様々な面から「質」について検討調査する必要がある